

日本販路コーディネータ協会出版局発行情報誌

エキスパート

2025
7 月号



一般社団法人 日本販路コーディネータ協会

目次

日本プロモーション大賞が 7 月より応募受付.....	2
認定講師登録制度について.....	3
2025 年度全国一斉資格試験 11 月 9 日(日)開催.....	5
「2025 年版中小企業白書の概要」 中小企業庁の担当官によるリアル生講義.....	7
第 145 回 MMP®研究会 セールスステップでどのようにして実績を残すか ～企業との付き合い方～.....	9
「観光白書セミナー2025」観光庁の担当官によるリアル生講義.....	10
第 143 回 MMP 研究会 場おこし講座 『観光 5 資源体系』.....	12
MMP®リーダー研修 「MMP スキルアップコミュニケーション」 リアル開催.....	13
第 146 回 MMP®研究会 セールスステップ IT インターネット活用セミナー ～「Z 世代と昭和世代のギャップを埋める」コミュニケーション術～.....	16
観光士・観光特産士・販路コーディネータ 資格取得を目指している方は必見.....	18
WW 資格優遇制度及び特例措置に関して.....	19
特別コラム 3 号連載 第 2 回 植田 聡子 「インバウンド観光の新潮流: 体験価値を高める戦略」～なぜ“体験”が選ばれるのか～.....	21
JRM プレミア組合員(個人組合員)募集中!.....	22
モーイブ(モーニング・イブニング)講座 講師募集!.....	23
MMP 総研研究員募集 ～MMCO に挑戦する方へ～.....	24
紙の本と学ぶ映像 MMPコミュニケーション.....	25
研修・試験スケジュールのご案内.....	26
ホームページのご案内.....	27

当誌「エキスパート」では全国の優秀な協会会員に原稿を依頼して、掲載しています。

MMP グループからのご連絡

■ X アカウントを創設しました。皆さんの投稿をお待ちしています。

商品開発士 : https://x.com/Shouhin_jmcp

日本営業士会 : https://x.com/SalesPro_Japan

日本観光文化協会 : https://x.com/Kanko_bunka

MMP グループ : https://x.com/MMP_group

■ 7 月 12 日予定のリーダー研修は、11 月 15 日(土)に延期されました。

■ 2025 年日本観光特産大賞_ノミネート応募が 8 月上旬より開始されます

<https://jtmm.jp/award/>

日本プロモーション大賞が 7 月より応募受付

日本プロモーション大賞イベントが、7 月 1 日より開始されます。プロモーション活動のご応募をお待ちしています。



日本プロモーション大賞は、わが国における販売促進、広告宣伝、広報部門等の担当者の向上およびプロモーションに対する一層の理解促進を図ることを目的として開催しています。日本販売促進協会が認定する日本のプロモーションを代表する活動を毎年表彰し、その効果や革新性を広く発信することを目的としたわが国唯一の賞イベントです。一般社団法人日本販路コーディネータ協会、日本販売促進協会が主催で実施しています。

【詳細はこちら】 <https://www.jsp.or.jp/award/index.html>

プロモーション活動には、4 つの（戦略的）項目「商・販・販促・マネジメント」の体系立てた知識の活用が求められ、実際に取り組まれた「優秀なプロモーション活動事例」に対し審査を行います。プロモーション大賞の選定基準は、以下の 5 つの観点で評価しています。

1. 創造性 : ① 既存の手法にとらわれず、新しい発想を取り入れているか、
② 過去のプロモーションと比較して、独自性があるか
2. 話題性 : ① SNS・メディア・口コミなどで話題を生み出したか
② 消費者の参加・共感を得られたか
3. 効果 : ① 目標（売上増加・ブランド認知向上など）を達成したか
② データや指標に基づく成果が確認できるか
4. 持続可能性 : ① 一過性で終わらず、長期的な影響を持つか
② 環境・社会・経済の持続可能性に配慮しているか。
5. 適用可能性 : ① 他の企業や業界にも応用できる要素があるか
② 今後のプロモーション活動の参考になるか。



さらに、「日本プロモーション大賞」は、SNS、動画配信、インフルエンサーマーケティング、デジタル広告など革新的な手法を駆使し、消費者とのつながりを強化しつつブランド価値を最大化した優れたプロモーション事例を評価します。

- 1、SNS 活用の重要性 : Instagram、TikTok などのプラットフォーム特性を活かした活動
- 2、データ分析と PDCA : データを活用して施策を改善し、A/B テストや Google Analytics、PDCA サイクルを通じた継続的な改善活動
- 3、オフラインとの連携 : O2O（Online to Offline）の取り組み（例: SNS によるリアル店舗誘導）やマスメディアとの統合で戦略的な PR を実現した活動

優秀エントリーには、「グランプリ」、「金賞」、「特別賞」の各賞が贈られます。この賞は、革新的なプロモーション手法を採用する企業や団体を奨励し、成功事例を広めることを目的としています。

認定講師登録制度について

MMP 総研では毎年度、企業及び公的研修、資格認定研修プログラムや MMP®等の認定講師を認定しています。協会からの各都道府県の派遣者講師、東京都中央会などの専門家派遣の方々などは、認定講師登録者が条件となっており、協会認定講師の方は各産業界で幅広く活躍されています。ご活躍されている認定講師の方をご紹介します。



◆ 日本販路コーディネータ協会 認定講師紹介

<https://hanro.jp/jmc/leader.html>

◆ 日本観光士会 認定講師紹介

<http://www.jtcc.jp/koushi/index.html>

◇ お持ちのライセンス資格の認定講師は、ミドルは 3 級、エグゼクティブは 2 級、3 級を教えることができます

【認定講師登録制度の詳細はこちら】



<ミドル>

お持ちのライセンス資格の 3 級クラス講師として教えることができます

<エグゼクティブ>

お持ちのライセンス資格の 2 級、3 級クラス講師として教えることができます

■ミドル認定講師とエグゼクティブ認定講師の資格認定の登録制度

観光士会

<http://www.jtcc.jp/event/koushi.html>

場おこし認定講師

<https://jtmm.jp/baokoshi-nintei/>

販路コーディネータ

<https://www.hanro.jp/event/koushi.html>

セールスレップ

<https://www.irep.jp/infoprep/koushi.html>

営業士会

https://www.nrep.jp/eigyoushi_info/koushi.html

商品開発

<https://www.jmcp.jp/koushi/>

販売促進

<https://www.jsp.or.jp/event/koushi.html>

■ミドル認定講師・登録制度の概要

◇ ミドル認定講師とは

企業、専門学校、大学を対象とした、販路コーディネータ 3 級レベルの研修を行うことができる認定講師です。MMCO 資格保有者であって、ミドル認定講師養成研修受講の講師であることを基本としています。

◇ 本格的な企業研修、学校教育

認定講師は事務局に届出の上、公式テキストを使用した企業内研修を開催できます。

本格的な企業研修、学校教育では、

- ① 3 級研修講師は MMCO 資格取得者で、ミドル認定講師が必須条件となっています。
- ② 研修内容は、相手先の要望に合わせることができます。また、実施時には協会の研修ツールを随時、分野ごとに各研修先企業に合わせて編集しますが、その著作権等は協会に帰属しています。
- ③ テキストは、書籍、公式テキスト、事例問題、DVD などが協会から発行されているものに

遵守します。

◇ **参加資格** MMCO 資格を取得している方

◇ **登録台帳および名簿の作成等**

講師登録者の氏名等は、本協会備え付けの講師登録者台帳に記帳します。

※講師は 3 級レベル、2 級レベル、1 級レベル向けごとの登録制度としています
(2 級レベル講師登録者は 3 級レベルの資格研修を行うことができます)。

※各地域の JMC 認定研修センターにおいては、每期ごとに 3 名以上の講師登録者の申請、在籍を
必須としています。

※講師は年度ごとに更新が必要です。

◇ **認定講師の活動分野について**

(一社) 日本販路コーディネータ協会のカリキュラムに沿った講師活動が認められる。

民間企業向けカリキュラム研修講師など

- ・認定登録者向け研修: (一社) 日本販路コーディネータ協会 MM 戦略会議研修及び研修カリキュラム講師等
- ・民間企業研修: (一社) 日本販路コーディネータ協会 3 級、2 級、1 級研修プログラム、MM 戦略会議研修及び企業研修カリキュラム講師等
- ・民間企業合同開催研修: (一社) 日本販路コーディネータ協会 3 級、2 級、1 級研修プログラム、MM 戦略会議研修及び企業研修カリキュラム講師等

◇ **公的機関等の研修講師など**

公的研修: 国、地方自治体、公共団体、外郭団体及びそれらに準じる組織、団体向け (一社)

日本販路コーディネータ協会研修カリキュラム講師など

◇ **学校教育授業教育など**

(一社) 日本販路コーディネータ協会カリキュラムでの授業教育

高校・専門学校学校向け: 単科教科・・・ビジネス基礎教育向け

大学・専門学校等教科向け: 販路コーディネータ等・・・選択科目向け

◇ **認定研修センターの開設について**

研修生の教育にあたっては、認定教育機関は各都道府県ごとの (複数センター開設可) 研修センターとし、センターにおいては販路コーディネータについての広く深い理解と専門力を養い、その知識を高めると共に、普及啓蒙活動に努めることをその研修方針としています。

また、(一社) 日本販路コーディネータ協会においては、必要な専門的知識、技能を修得させると共に、技能者として必要な本分野におけるビジネス知識を高めることをその研修方針としています。

認定教育機関の開設にあたっては、(一社) 日本販路コーディネータ協会に申請書と認定教育センター連携計画書をご提出いただき、認定教育センター指定のご契約をさせていただきます。

認定研修の開講については、事前に (一社) 日本販路コーディネータ協会が審査を行います。

■ **(一社) 日本販路コーディネータ協会認定研修センター申請について**

- (1) 認定研修センター登録申請書の提出と審査
- (2) 認定研修センター年間計画書提出と契約書締結
- (3) 教育機関講師登録申請と手続きについてのご案内送付
- (4) 講師登録の届出

【ミドル認定講師】 講師としての基礎的な知識とスキルを持っている

【エグゼクティブ認定講師】 講師としての実践的な知識と応用的な知識とスキルを持っている

【資格別認定講師養成講座】 上記の資格所持者が受講し、各々の分野 (資格) ごとの専門知識 (2, 3 級) を教えることができる

本制度に関するお問い合わせは、「MMP®総研」までお願いいたします。

【お問い合わせ】 <https://www.jmmp.jp/contact/index.html>

2025 年度全国一斉資格試験 11月9日(日)開催

2025 年度の「全国一斉資格試験」は「商品開発」「営業販売」「販促広報」「マネジメント・マーケティング」「観光特産」「観光マネジメント」資格について、オンラインで全国試験を実施します！

商品開発士資格では、商品企画と商品開発の大きな違いを明確にし、商品開発コーディネーターは、商品企画や開発のアドバイザーとして仕事ができる人材の養成としての認定を行っています。

営業士は、「製造業、メーカー企業、サービス企業」を中心に、商業系、工業系、IT系、環境系、医療系、建築系、金融系、情報系、その他サービス業などのあらゆる商品・サービスで営業職に就く方が対象となっている資格で、流通系の資格でないことが特徴です。

「営業に有利な資格・検定ランキング！」のネットサイトでは、営業士が業務スキルの底上げに役立つ資格として、営業力・マーケティング力の向上に役立つ資格として紹介されています。

日本販路コーディネータ協会は「市場の視点」に立った思考、創造力・企画力を発揮し、問題・課題解決ができる人材を育成しており、新しい日本を切り拓く人材を「WW型人材」と呼んでいます。これは水平方向、垂直方向に領域を拡げ、専門性を深めていける人材のことです。

協会の教材に基づいた試験が毎年 6 月、11 月の年 2 回開催されており、今回は下期試験にあたります。

各協会において資格を認定、試験はオンライン形式で、パソコンよりインターネット接続ができる環境であれば全国どこからでも受験できます。

試験は、オンライン試験フォームでラジオボタン、チェックボックスで選択する選択問題です。MMP グループの公認資格は、全部で 7 資格あります。販路に関する資格は 5 資格、観光に関する資格は 2 資格、詳細は以下の通りです。

◇販路：販路コーディネータ資格、セールスレップ資格、営業士資格、商品開発資格、プロモーション資格

◇観光：観光資格、観光特産士検定

<http://www.jtcc.jp/kankoshiho/shiken.html>

<https://jtmm.jp/>



【2025 年下期 開催】 11 月 9 日（日）

-
- ◆販路コーディネータ 3 級 <https://www.hanro.jp/shikaku/cd3.html>
 - ◆販路コーディネータ 2 級 <https://www.hanro.jp/shikaku/cd2.html>
 - ◆販路コーディネータ 1 級 <https://www.hanro.jp/shikaku/cd1.html>
-

- ◆セールスステップ 3 級 https://www.jrep.jp/shiken/siken_3rd.html
 - ◆セールスステップ 2 級 https://www.jrep.jp/shiken/siken_2nd.html
 - ◆セールスステップ・マイスター https://www.jrep.jp/shiken/siken_1st.html
-

- ◆営業士初級 https://www.nrep.jp/shiken/shiken_shokyu.html
 - ◆営業士上級 https://www.nrep.jp/shiken/shiken_jyokyu.html
 - ◆営業士マスター https://www.nrep.jp/shiken/shiken_master.html
-

- ◆商品プランナー <https://www.jmcp.jp/course/planner/planner.shiken.html>
 - ◆商品開発士 https://www.jmcp.jp/course/product_planning/
 - ◆商品開発コーディネーター https://www.jmcp.jp/product_coordinator/
-

- ◆プロモーション・プランナー <https://www.jsp.or.jp/shiken/beginner.html>
 - ◆プロモーション・プロデューサー <https://www.jsp.or.jp/shiken/intermediate.html>
 - ◆プロモーション・コーディネーター <https://www.jsp.or.jp/shiken/advanced.html>
-

- ◆観光プランナー <http://www.jtcc.jp/kankoshiho/shiken.html>
 - ◆観光士 <http://www.jtcc.jp/kankoshi/>
 - ◆観光コーディネーター http://www.jtcc.jp/kanko_coordinator/shiken.html
-

- ◆観光特産士 4 級 <https://jtmm.jp/tokusan4/>
- ◆観光特産士 3 級 <https://jtmm.jp/tokusan3/>
- ◆観光特産士 2 級 <https://jtmm.jp/tokusan2/>
- ◆観光特産士マイスター <https://jtmm.jp/tokusanmeister/>



MMP グループ

【セールスレップ・販路コーディネータ協同組合 主催】
白書を発行した中小企業庁の担当官によるリアル生講義
「2025 年版中小企業白書・小規模企業白書の概要」

<https://www.hanro.jp/event/chusho.html>

ジャンル

中小企業の経営課題・
成長戦略

対象者

どなたでも

形式

オンライン

料金

無料



研修概要

■中小企業白書について、

中小企業庁 中小企業調査室 橋本先生が解説します。

昨年に引き続き好評をいただいた「2025 年版中小企業白書・小規模企業白書説明会」を、今年もオンラインで開催します。

本セミナーでは、環境変化に対応して成長する中小企業や売上げの確保などの経営課題に立ち向かう小規模事業者等に向けて、2025 年版中小企業白書・小規模企業白書の分析を基に、令和 6 年度における中小企業・小規模事業者の動向についてご説明します。

セミナーでは事例も取り上げながら、今の課題は何か、また、今後の動向や必要な取り組みなどを詳しく解説していきます。

このような方に最適な研修です

中小企業経営者

経営課題の解決策や成長戦略を学びたい方

中小企業支援者

企業の発展を支援する立場の方

政策・経済に関心のある方

最新の市場動向を知りたい方

自治体関係者

地域経済の活性化や中小企業支援策に関心のある方

講師紹介

橋本隼講師

中小企業庁 中小企業調査室

日時	【配信予定】 2025 年 7 月 9 日(水) 16:00～17:00
会場	オンライン配信
セミナー参加費	無料
申込締切	2025 年 7 月 6 日(日)
お申込み	https://www.hanro.jp/cgi-bin/chuou/form.cgi

Gmail 側のセキュリティ強化により、下記の状態になる恐れがございます。

- ・当協会事務局からのメールが届かない。
- ・貴殿からのメールが届かない。

現在 Gmail は、上記のようなトラブルが発生するとの Google の注意事項がございますので、大変お手数ですが

- ①なるべく Gmail 以外のメールアドレスを使用してください。
- ②「support@hanro.jp」からの受信許可設定をしてください

第 145 回 MMP®研究会 セールスステップでどのようにして実績を残すか ～企業との付き合い方～

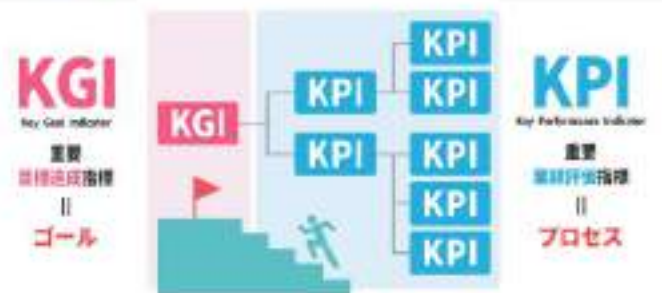
こちらの研修は、当協会の資格をお持ちの方は無料で受講できます

【セールスステップ研修概要】

企業との成功につながる販売戦略

■現代のビジネス環境では、セールスステップが企業と良好な関係を築き、確実に成果を上げることが求められます。本研修では、販売戦略の設計からマーケティング予算の活用、赤字スタートの乗り越え方、そして効果的なプル戦略まで、実践的な内容を学びます。

INDICATORS OF THINKING



【この研修で得られるもの】

- ✓ 成果につながる販売戦略
- ✓ 予算を最大限活用するマーケティング手法
- ✓ 長期的な成功につながる営業スキル
- ✓ 企業との信頼関係を構築するコミュニケーション力

【このような方に最適な研修です】

- ・営業職の方（セールスステップ）
- ・中小企業の経営者、マーケティング担当者
- ・スタートアップ新規事業開発者
- ・法人営業に関わる方
- ・セールスステップとして成果を上げたい方

／ 本研修のポイント ／

- ポイント ①**
明確な販売戦略の設計
成功への道は売上と利益の最大化や市場シェア拡大の戦略を学び、数値的な目標を定めたアプローチを講じます。
- ポイント ②**
マーケティング予算の確保
中小企業でも活用できる低コストのマーケティング手法を学び、限られた予算の中で最大の効果を出す方法を学びます。
- ポイント ③**
赤字スタートを恐れないマインドセット
短期利益をどう取り扱うか、長期的利益に繋げるか、現実的な課題への対策と実行に習得します。
- ポイント ④**
プッシュ戦略 vs. プル戦略
販路が世界的に開拓できるサービスや商品を作る「プル戦略」のメリットと、実際に成功事例を紹介します。

【詳細はこちら】 <https://www.hanro.jp/event/mm145.html>

【講師】 谷尾 祐希（タニオ ユウキ）

セールスステップ 1 級 （株）ネナロ

【日時】 2025 年 7 月 19 日（土）15:00～16:30

【会場】 オンライン配信（Zoom ミーティング）

【セミナー参加費】 協会会員 無料 / 組合員 無料 / 一般 税込 5,500 円

【お申込みはこちら】 <https://www.hanro.jp/cgi-bin/v2/form.cgi>



【日本観光文化協会 主催】

白書を発行した観光庁の担当官によるリアル生講義 「観光白書セミナー2025」

<https://www.hanro.jp/event/kankohakusho.html>

ジャンル

観光、その他

対象者

観光関係従事者、
その他の方も可

形式

オンライン

料金

無料



研修概要

観光白書セミナー

観光白書は観光立国推進基本法の規定に基づき、観光の状況及び政府が観光立国の実現に関して講じた施策並びに観光に関して講じようとする施策について、毎年国会に報告しているものです。

令和7年版白書では、観光立国推進基本計画に掲げる「国内交流拡大」に着目した分析を行いました。持続可能な観光立国を実現するには、力強い成長軌道にあるインバウンド市場に加え、市場規模の大きい日本人の国内旅行市場の活性化が不可欠です。

今回のセミナーでは、最近の観光動向の分析に加え、地方部における消費動向の分析や地域での取組事例の紹介を通じ、日本人の国内旅行の活性化に向けた施策等についてご紹介します。

このような方に最適な研修です

観光業関係者・自治体担当者（セールスレップ）

地域ブランディングや観光促進を担当するマーケティング担当者

大学教授・専門家・学生

観光政策や地域開発について研究している大学教授や、観光学を学ぶ学生、最新のデータや事例に触れたい方

事業者・起業家

観光関連のビジネス（飲食、宿泊、体験型サービスなど）を運営する経営者

地域住民・まちづくり関係者

自分の住む町の観光振興に貢献したいとお考えの方

講師紹介

観光庁 當麻江美 講師 観光庁 観光戦略課 観光統計調査室室長

日時	2025 年 7 月 23 日(水) 15:30～17:00
会場	リアルオンライン(研修終了後に講師と質疑応答を実施)
セミナー参加費	無料
申込締切	2025 年 7 月 17 日(木)
お申込み	https://www.hanro.jp/cgi-bin/kanko/form.cgi

Gmail 側のセキュリティ強化により、下記の状態になる恐れがございます。

- ・当協会事務局からのメールが届かない。
- ・貴殿からのメールが届かない。

現在 Gmail は、上記のようなトラブルが発生するとの Google の注意事項がございますので、大変お手数ですが

①なるべく Gmail 以外のメールアドレスを使用してください。

②「support@hanro.jp」からの受信許可設定をしてください。

第 143 回 MMP 研究会 場おこし講座 『観光 5 資源体系』

様々な視点からまちづくりに取り組んでいる講師が、場おこし、まちづくりについて学び・考える場として、場おこし講座を開催します。

【詳細はこちら】 <https://www.hanro.jp/event/mm143.html>



場おこし・場おこし講座とは

「場おこし」とは、「地域資源」を掘り起こし、場起こし（発掘）場興し（振興）により街づくりにつなげてゆく活動のこと。

現在の「場おこし」の講座活動は、場を掘り起こすこと（場起こし・発掘）と、空間を創造し、場を振興すること（場興し・盛んにする）の2つの考え方から、講義が行われています。

場おこし講座 内容

- ①特産品・特産物製品評価表、 ②観光特産評価シート、
- ③MMP ツール、 ④イベント、 ⑤観光 5 資源体系、
- ⑥観光特産たんけん隊、 ⑦場おこし活用のフィールドワーク、
- ⑧地域発掘調査、 ⑨観光商品テーマ別評価シート、 ⑩地域評価



モノづくり、コトづくり、場おこしの視点

1. 「観光特産」とは何かの復習 農水産商工観光連携から観光特産へ
2. 「場おこし」の具体的方法を伝授 モノづくり、コトづくり、場おこしの視点
3. 自分の立場、相手の立場で考える
4. 「地域の面白いこと」を評価する

これまで公的支援機関などで行われた「場おこし講座」の事例

- ・ 観光特産や地域資源を観光資源 5 体系等で地域資源を活用する、等の講義
- ・ 観光特産とは何か、「場おこしフィールドワークの対応」への対応などの講義
- ・ 観光特産の 5 資源体系について
- ・ 「フィールドワーク」で地域資源を発掘！
- ・ 「MMP グループワーク」で地域の魅力进行评估！
- ・ 実践、地域振興につなげる、など。

【講師】 北 賢治（キタケンジ）（一社）日本観光文化協会 事務局長

【配信予定】 2025 年 8 月 2 日（土） 15:00～16:30

※どちらも内容は同じです。ご都合のいい日を選んでください。

【会場】 オンライン配信

【セミナー参加費】 協会会員 税込 3,300 円 / 一般 税込 5,500 円
/ 組合員無料

【申込〆切】 2025 年 7 月 24 日（木）

【詳細はこちら】 <https://www.hanro.jp/event/mm143.html>

【お申込み】 <https://www.hanro.jp/cgi-bin/v3/form.cgi>



MMP®リーダー研修 企画担当者向け「MMP スキルアップコミュニケーション」

MMP リーダー リアル研修内容

ジャンル
ビジネスコミュニケーション
形式
リアル会場



MMP スキルアップコミュニケーション

MM ツールのひとつである「MMP スキルアップコミュニケーション」の理論の説明とワークを行います。

従来の一方通行型コミュニケーションを革新し、評価者（視聴者・参加者）を交えた三方向対話で課題解決力を飛躍的に向上。目的指向型伝達・感情コントロール・非言語コミュニケーション・フィードバック活用の 4 大要諦を、実践ワークを通じて習得。アクティブリスニング技術や態度別応答法を伝授。参加型ロールプレイで即戦力が身につく 150 分。

ヒアリング能力をはじめ、リーダーシップ変革や顧客関係構築に役立つコミュニケーション術を習得し、パフォーマンス向上を実現しましょう。

アジェンダ

- ・ MMP スキルアップコミュニケーションとは…
- ・ MMP スキルアップコミュニケーションの要諦
- ・ 効果的なコミュニケーションのポイントとスキル
- ・ MMP スキルアップコミュニケーションの活用場面・方向
- ・ リアルでのグループワーク

このような方に最適な研修です

企画担当者

企画会議でのコミュニケーションをブラッシュアップしたい方。リーダーシップや関係構築に役立て、パフォーマンス向上を実現させたい方。

経営支援従事者、組織開発担当者

組織の課題解決力を高め、戦略的なコミュニケーションを強化したい方

地域活性化従事者（コーディネータ・観光振興担当）

地域資源の活用において、深層ニーズを引き出すコミュニケーションを学びたい方

教育関係者（キャリアアドバイザー・大学教員）

学生の主体性を引き出し、対話を通じた成長を促したい方

次世代リーダー候補

経営力評価表を活用し、実践的なスキルを身につけたい方

MMP リーダー研修について

【内容】 マネジメントマーケティングを活用したプログラムを学ぶプログラム研修。
MMP リーダーは、MMP ワンシート企画書や MMP 戦略シート A・B など、自分の資格の MMP ツールを活用して MMP 研修を実施できます。
この研修では、自分がプロジェクトのリーダーとして、MMP 戦略会議を開催し、実施する際のイメージをつかむことができます。

参考：MMP ワンシート企画書について

A4 または A3 の一枚の紙で企画の全体を説明する手法。

時間の制約がある経営陣やオーナー社長などにプレゼンする際に効果的。

このワンシート企画書は、事業計画書以上に分かりやすく、あなたの思いを伝えることができます。



講師紹介

【尾中 謙治（オナカ ケンジ）】

マネジメントマーケティング・コーディネーター

販路コーディネータ 1 級

MMP リーダー

エグゼクティブ認定講師

MMP 総合研究所 主任研究員



テーマ 日時	MMP®リーダー研修 テーマ「MMP スキルアップコミュニケーション」 実施日：2025 年 9 月 13 日（土） 時間：14:00～16:30
会場	東京都立産業貿易センター台東館
セミナー 参加費	※今回使用する「MMP®リーダーの手引き（改定新版）」は、ファシリテーターと課題提供者の2名、ダブルスタンダード等の内容が含まれた改定新版です。別途お求めください。 ◇受講料 【会員】5,500 円（税込） 【一般】7,150 円（税込） ※JRM セールスレップ・販路コーディネータ協同組合組合員は受講料無料 ※新規参加者 テキスト「MMP®リーダーの手引き（改定新版）」+DVD「基本講座」セット 3,300 円（税込） ※MMP リーダー申請者 申請・審査料 3,300 円（税込） 【協会会員申込フォーム】 https://www.hanro.jp/cgi-bin/l2/form.cgi 【一般申込フォーム】 https://www.hanro.jp/cgi-bin/n2/form.cgi
申込締 切	2025 年 9 月 12 日（金）（入金締切も同日） （この日以降にお申し込みされる方は、研修当日に研修料をご持参ください）
ご注意	Gmail 側のセキュリティ強化により、下記の状態になる恐れがございます。 ・当協会事務局からのメールが届かない。 ・貴殿からのメールが届かない。 現在 Gmail は、上記のようなトラブルが発生するとの Google の注意事項がございますので、大変お手数ですが （1）なるべく Gmail 以外のメールアドレスを使用してください。 （2）「support@hanro.jp」からの受信許可設定をしてください。

第 146 回 MMP®研究会

セールスレップ IT インターネット活用セミナー

～「Z 世代と昭和世代のギャップを埋める」コミュニケーション術～

【概要】

現代は、IT や AI などの新しいテクノロジーを導入それだけのマーケティングでは不十分、デジタル技術を活用し、企業の全体戦略や組織改革、業務プロセス、提供価値の根本的な変革を促す「DX（デジタルトランスフォーメーション）」と連動させることが不可欠です。特に「活用」と「依存」のバランスを見極めることが、成功への鍵となります。



本研修で、デジタルマーケティングを活用した戦略的な施策と、プロダクトマーケティングおよび DX の具体的な目的の違いを理解することで、企業はよりの確なマーケティング施策を展開できます。また、セールスレップや販路コーディネーターは、顧客に対してより説得力のあるビジネス提案や企業戦略の提示が可能となります。

さらに、本研修では**顧客とのコミュニケーションに必要な IT 関連情報**に焦点を当て、セールスレップや販路コーディネーターが理解しておくべき重要な技術や用語を紹介します。またそれらを活用し、DX 時代のマーケティング戦略に焦点を当てながら、実践的な活用方法について詳しく解説します。

【こんな方におすすめです：全年代向け】

- ・ IT 関連の営業や販路開拓に関わる方
- ・ 顧客との誤認識を防ぎながら円滑にコミュニケーションを取りたい方
- ・ 専門用語を適切に使い、相手の理解度を確認しながら対話を進めたい方
- ・ Z 世代のセールスレップや昭和世代の経営者との対話に悩んでいる方
- ・ 世代間ギャップを乗り越え、効果的にコミュニケーションを図りたい方
- ・ 令和時代に適応するためのリスクリングを考えている方

【IT 営業の誤認識を防ぐ！世代を超えたコミュニケーション術】

IT 関連でのコミュニケーションで最も注意しなければならないのが双方の誤認識です。双方で理解しているつもりでも、顧客が完全に理解しているかどうか理解度を逐一確認しつつ専門用語を適切にコントロールしながら慎重にコミュニケーションを取りながら話を進めて行く必要があります。多少面倒でもこのプロセスを曖昧にしまうと結果的に大きな問題や時間的ロスが生じます。

よって、セールスレップや販路コーディネーターは自らの知識を初心者・中級者・上級者用に整理しておくとか、テクノロジーの役割と目的を双方で共有できているかなどを確認しながら決裁者にも担当者にも通じるようなコミュニケーション能力が必要になってきます。

今回の講義では昭和生まれのセールスレップが令和時代のセールスレップに脱皮する為のリスクニング、また Z 世代のレップと昭和世代の経営者との対峙についてなど、世代間ギャップを埋めるコミュニケーション術をできるだけ分かりやすくご説明させていただきます。
年代を問わずどなたでもご参加いただける内容になっていますので、奮ってご参加下さい。

【詳細はこちら】 <https://www.hanro.jp/event/mm146.html>

【講師】 本庄一裕 (ホンジョウ カズヒロ)

株式会社ナイキスト代表取締役 セールスレップマイスター
販路コーディネーター1級 エクゼクティブ認定講師
場おこし講座 認定講師



【日時】 2025 年 9 月 27 日 (土) 15:00~16:30

※日にちは変更になる可能性がございます

【会場】 オンライン配信 (Zoom ミーティング)

【セミナー参加費】

協会会員 税込 3,300 円 / 一般 税込 5,500 円 / 組合員無料

【申込〆切】 2025 年 9 月 18 日 (木)

【入金〆切】 2025 年 9 月 21 日 (日)

【詳細はこちら】 <https://www.hanro.jp/event/mm146.html>

【お申込み】 <https://www.hanro.jp/cgi-bin/v5/form.cgi>

【ご注意】

Gmail 側のセキュリティ強化により、下記の状態になる恐れがございます。

- ・当協会事務局からのメールが届かない。
- ・貴殿からのメールが届かない。

現在 Gmail は、上記のようなトラブルが発生するとの Google の注意事項がございますので、大変お手数ですが

- ① なるべく Gmail 以外のメールアドレスを使用してください。
- ② 「support@hanro.jp」からの受信許可設定をしてください。

観光士・観光特産士・販路コーディネータ 資格取得を目指している方は必見

WW型 他資格取得編入制度・ダブルライセンス割引

日本観光士会・全国観光特産士会・販路コーディネータ協会複数資格取得を目指している方に吉報です。

【概要】 MMP グループでは、学習を支援する優遇制度が設けられており、各資格の最上位級の 1 級及びコーディネータは、他の資格の 2 級から受験、受講できます。

自分がやりたい分野の資格を取得し、次に挑戦できる資格を見つけることができるのが MMP グループです。

WW 型 他資格取得編入制度を利用すると、①初級レベル試験免除、②2 資格目取得以降の初回登録料免除といったダブルライセンス割引が適用されるメリットがございます。

＜ダブルライセンス制度の詳細＞

<http://www.jtcc.jp/seido.html>

【① 初級レベル試験免除について】

例えば日本観光士会の観光コーディネーターが、販路コーディネータの資格を取りたいと希望した場合、販路コーディネータ 3 級の資格試験が免除され、2 級から試験を受験、研修を受講することができます。



【②初回登録料免除、会費（資格更新料）の取り扱い】

通常ですと資格取得後に初回登録料が発生しますが、WW 資格優遇制度では 2 資格目取得以降の初回登録料が免除されます。

※ただし、年会費（13,200 円税込／1 年毎）のみお支払いいただきます。

なお、コーディネーターレベルの資格を取得されましたら、2 資格目以降の年会費も免除され、最初に取得した資格の年会費（1 年毎）のみ発生します。

【利用方法】

本制度を利用する方はまず、いずれかの資格の 1 級レベルの試験（観光コーディネーター、観光特産士マイスター級、商品開発コーディネーター、販路コーディネータ 1 級、営業士マイスター、セールスレップマイスター、プロモーションコーディネーター）に合格し、2 つ目以降に受けたい資格の申込フォームの通信欄に、最上位の資格名と認定番号を記載してください。また、事務局お問い合わせフォームより、申し込み希望の旨をご連絡ください。

【資格取得例】

最上級（コーディネーター）レベルの資格を 2 種取得されまると、年会費が一本化されお得になります。ぜひ取得を目指してください！

WW 資格優遇制度及び特例措置に関して

2025 年全国一斉資格試験は、**WW 資格優遇制度や特例！措置**を活用して MMP グループの各資格の最上位級に到達しましょう・・・**It's now or never**（今しかない）

■WW 資格優遇制度

MMP グループの各資格の最上位級（1 級及びコーディネーター）資格者は、他の資格の 2 級レベルから受験ができます。

《各資格の詳細情報はこちらから》

【販路コーディネータ】	https://www.hanro.jp/howto.html
【プロモーションコーディネーター】	https://www.jsp.or.jp/howto.html
【商品開発コーディネーター】	https://www.jmcp.jp/jmcp/howto.html
【営業士マスター】	https://www.nrep.jp/eigyoushi/howto.html
【セールスステップマイスター】	https://www.jrep.jp/howto.html

例えば、販売促進コーディネーターは、販路コーディネータ資格の取得を希望する場合、販路コーディネータ 3 級の資格試験が免除され、販路コーディネータ 2 級から試験を受験、あるいは研修を受講できます。



WW 資格優遇制度の利用は、各資格の受付フォームの通信欄に、最上位の資格名と認定番号を記載して申請してください。

申請方法は、下記の販路コーディネータ 1 級一斉資格試験の場合を参考にしてください。

受付フォームへは、各資格試験（一斉試験、研修小試験）のホームページの案内からアクセスしてください。

販路コーディネータ 1 級一斉試験申請 <https://www.hanro.jp/shikaku/cd1.html>

■特例措置

協会の指定する有資格者の販路コーディネータ 3 級、プロモーションプランナー、商品開発プランナー、セールスステップ 3 級の資格受験に特例措置制度があります。以下の有資格者で各資格を獲得したい方にとってもリーズナブルな措置制度です。※営業士と観光士は特例措置がありません

<詳細>

【販路コーディネータ】	https://www.hanro.jp/shikaku/tokurei.html
【プロモーション】	https://www.jsp.or.jp/tokurei.html
【商品開発】	https://www.jmcp.jp/shikaku/tokurei.html
【セールスステップ】	https://jrep.jp/shiken/tokurei.html

■協会の指定する有資格とは

次の有資格者は、販路コーディネータ 3 級資格認定研修プログラムでの小試験が免除されます。ただし、その場合でも研修受講は必須となります。

- ・ 中小企業診断士 ・ 弁理士 ・ 弁護士 ・ 公認会計士
- ・ 税理士 ・ 司法書士 ・ 行政書士 ・ 社労士 ・ 技術士
- ・ 経営士 ・ ファイナンシャルプランナー
- ・ IT コーディネイター ・ 販売士 1 級



<要件>

- (1) 上記の有資格者は、販路コーディネータ 3 級、プロモーションプランナー、商品開発プランナー、セールスステップ 3 級研修における小試験を免除する。

※小試験は免除されますが、研修料金は販路コーディネータ 3 級研修の料金となります。

- (2) 届出の証明に必要なもの

- ・ 資格を取得した証明書の写し
- ・ 資格を保有していることが証明できる書類等の写し

※ 研修お申込みの際に、備考欄にご記入ください。追ってご連絡致します。

■提携機関、団体受験の特例措置

(一社) 日本販路コーディネータ協会では、学校教育、企業教育、団体教育での資格導入サポートの一環として、当協会と提携していただいた提携団体について、以下の特例措置を設けています。

- (1) 提携校、企業教育の設置

研修のみご希望の提携校、提携企業様での研修試験開催のご対応として、受験者数 10 名様以上から、個別の試験開催にご対応いたします。提携学校、企業様の年間スケジュールや研修生の就職活動のタイミングなどにあわせて、個別に研修、試験を校内、企業で実施することができます。

- (2) 合格証の発行

提携校、提携企業様では、合格証の発行のみ、もしくは資格認定登録のどちらでも受け付けています。試験実施後、登録が必要で無い場合は、実費手数料のみで合格証を発行させていただくことも可能です。

提携学校、企業様の在学生、研修生が、3 級試験に合格した場合、合格登録料 5,500 円で”合格証”を発行いたします。通常の資格認定制度では、資格が登録制度となっており、試験合格後に資格認定登録料、年間登録料のお支払いと資格登録申請書のご提出により、資格登録がなされ”認定証”を発行しておりますが、提携校、提携企業様に限り、合格者 1 名につき 5,500 円のみで”合格証”を発行いたします。企業様では昇級試験などでもご利用いただけます。※年間提携料：無料

- (3) 3 年間の認定登録権の付与

提携学校、企業様の研修生が、ご自分の意思で認定登録を希望した場合の対応として、資格認定登録料割引措置 (5,500 円) と年間登録料 13,200 円のお支払いと資格登録申請書のご提出により、認定登録されます。

通常の資格認定制度では、試験合格通知より 2 ヶ月以内に資格の正規登録料納付と手続きが必要です。

- (4) 申請について 申請書は下記からダウンロードしてください。

申請用紙 https://www.hanro.jp/jmc/ninteikou_hanroco.doc

特別コラム 3 号連載 第 2 回 植田 聡子 「インバウンド観光の新潮流：体験価値を高める戦略」～なぜ“体験”が選ばれるのか～

インバウンド観光は明らかに質の転換を遂げつつあります。「訪問」から、「共感」や「没入」を伴う体験型観光へとニーズが変化しています。背景には、世界的なサステナビリティ志向の高まりや、SNS を通じた“語れる体験”への価値の上昇があります。

地方都市にとっては、知名度が低い分、独自性ある体験価値の創出こそが勝機となります。本稿では、体験型・サステナブル観光の必要性とともに、事例から成功のヒントを探ります。

1. 変化するインバウンド需要：“観る”から“体験する”へ

観光客の動機は、単なる観光名所の訪問から、「その地域でしかできないこと」へとシフトしています。今、求められているのは、自分がその土地の一部になったような没入感。

今年 7 月に沖縄北部のやんばるエリアに沖縄のやんばるの大自然を利用したアウトドアアクティビティ「ジャングルリア」がオープンします。キーワードは「自然への没入感と贅沢感」。USJ をはじめ数々のテーマパークを成功に導いてきたマーケターの森岡毅氏が長年追い求めてきた場所です。



2. サステナブルな視点と特別感の両立

持続可能性という言葉は、観光の世界でもスタンダードとなりました。地域の資源を活かしながら、環境や文化に配慮したツーリズムが国際的にも評価されています。

長野県飯山市では、雪国の自然を活かし、冬季に期間限定でオープンする「かまくらレストラン」が人気を集めています。地元の食材を使った温かい料理

を、雪でできたかまくらの中で楽しむという非日常体験は、まさに“その場でしか味わえない”体験の象徴です。

また、都内では「金継ぎ」体験が訪日客から高い関心を集めています。壊れた器を漆で修復し、美しく生まれ変わらせるこの伝統技法は、日本の“直して大切に使う”精神に触れる機会となり、文化的なサステナビリティを体感する場となっています。



3. 体験価値を高める仕掛け：五感と物語



観光体験を印象づけるには、“物語性”と“五感の刺激”が鍵です。松本城では、夜間貸切でのフレンチディナーを開催し、地元のシェフによるコース料理と、ガイドによる城の歴史解説を組み合わせました。視覚・聴覚・味覚を刺激するこのプログラムは、記憶に残る特別な時間となったことでしょう。

4. 地域の価値を“体験”で伝える時代へ

今後のインバウンド観光は、“何を見たか”ではなく、“何を体感し、どんな物語を持ち帰ったか”が評価の基準となります。地方都市が選ばれるためには、地域の資源や文化を丁寧に掘り起こし、「ここに来なければ味わえない」体験へと昇華させる視点が必要です。

観光は、地域そのものの価値を伝える表現手段。体験型・サステナブルな観光が、その要となっていくことは間違いありません。

JRM プレミア組合員(個人組合員)募集中！

セールスレップ・販路コーディネータ協同組合は、販路コーディネータ・セールスレップ資格保有者に限らず、観光資格保有の方（観光士以上／観光特産士2級以上）も加入が可能な組合で、生涯学習できる場、交流できる場が広がる。

JRM プレミア組合員（個人組合員）になると、下記のセミナー・研修、講習会に無料で参加できる。

- ・MM 研究会：年 10 回程度、1 回あたり協会会員：3,300 円（税込）
- ・MMP リーダー研修：年 2 回開催、1 回あたり協会会員：3,300 円（税込）
- ・スキルアップ研修：1 回あたり協会会員：3,300 円（税込）
- ・認定講師更新料：ミドル認定講師年間更新料 年間 5,500 円（税込）

専門家との出会いの場があり、他業界との情報共有も可能である。

■JRM プレミア組合員（個人組合員）

法人格を持たない（青色申告事業者を除く）個人の方を対象とした制度です（ただし、個人組合員は、組合総会には出席できません）。申請書類等をご提出していただき、理事会の審査を経て登録となります。地域の制限はありません。

※入会金：20,000 円、年会費：12,000 円（一括支払い）

JRM プレミア組合員（個人組合員）

セールスレップ・販路コーディネータ協同組合
(レップ販路観光コーディネーター協同組合)

条件

中級以上の資格保有者

- ・観光士以上
- ・観光特産士2級以上
- ・ミドル認定講師
- ・認定講師更新料

メリット

- ・MM 研究会 (年 10 回程度、1 回あたり協会会員：3,300 円(税込))
- ・MMP リーダー研修 (年 2 回開催、1 回あたり協会会員：3,300 円(税込))
- ・スキルアップ研修 (1 回あたり協会会員：3,300 円(税込))
- ・キャリアアップセミナー (1 回あたり協会会員：3,300 円(税込))
- ・認定講師更新料 (ミドル認定講師年間更新料 年間 5,500 円(税込))

正規組合員

- ・入会金 40,000 円
- ・年会費 2,000 円

個人組合員

- ・入会金 20,000 円
- ・年会費 12,000 円

専門家との出会いの場があり、他業界との情報共有が可能です。

JRM レップ・販路CO協同組合

組合の年会費を払えば、協会主催の各種セミナー・講習会が無料になるため、多く参加すればするほどお得になるといったメリットもある。加入を検討する中級レベル以上の資格保有者が増えている。

【詳細・お申込】 <http://www.e-rep.jp/rep-kiyaku.html>

モーイブ（モーニング・イブニング）講座 講師募集！

通勤通学時間を利用したスマホ視聴で認定資格講座が1ヶ月で学べる「モーニング・イブニング講座」が、いよいよ今期から開催されました。

MMP 総研は、社会人教育の基礎講座として「商品開発」「販路コーディネータ」「販売促進・広報」「観光コーディネート」など7つの講座をモーニング・イブニング講座として開講しています。

MMP 総研の通学通勤講座「モーニング・イブニング講座」は1か月で学べ、朝と夕方の通勤電車の中でスマホを使って講義を視聴でき、しかも小試験も通勤中に手軽にできるという、正に「OMO（Online Merges with Offline）」デジタル（オンライン）を前提として、リアルの世界（オフライン）もデジタルの中に包含して捉えようという考え方を取り入れた画期的な講座です。

法人・団体において、人材育成のオンライン化、リスクリングといった需要に対応しており、販売力、システム力、コンテンツ力、組織力を高めるお手伝いをしています。もちろん個人の学習にも対応しています。

「モーニング・イブニング講座」とは、「モーニング講座コース：平日 AM6 時～9 時迄」「イブニング講座コース 平日 AM11 時～PM9 時迄」の時間帯を設定し、資格別・コース別に講師が担当する講座です。資格の勉強を始めたいけど、忙しくてその一歩が踏み出せない。

そんな悩みを解決するために生まれたのが、忙しい人専用の学習法「スタディング」です。これは「いつでも、どこでも、学べる」講座です。

そのような「モーニング・イブニング講座」の講師をやってみませんか？

MMP グループの資格を持っている方なら、だれでも応募できます。新しいチャレンジにジャスト・トライ・イット・・・。



【詳細はこちらから】 <https://www.jmmp.jp/study/index.html>

【研修講座のご案内】 <https://jmmp.jp/study/hanro/shikaku.html>

【モーイブ講座の講師を希望の方はここからの問い合わせから】

<https://www.jmmp.jp/cgi-bin/institute/form.cgi>

MMP 総研研究員募集 ～MMCO に挑戦する方へ～

最上位資格者は、MMCO を受験できる。MMCO 資格者は、さらに他の条件（下記）を取得すると研究員に応募できる。

MMP®総研は、「一般社団法人 JMC 日本販路コーディネータ協会」及び「一般社団法人 JTCC 日本観光文化協会」を核に、調査・研究活動等に取り組んでいる。当研究所の名称でもある MMP®は、マネジメントマーケティング・プログラムの略称であり、当グループのコンセプトである「モノづくり、コトづくり、場おこし」＝「人づくり」や、MM（マネジメントマーケティング）の考え方をベースにした MMC、MMP®の普及を目指している。学生やビジネスパーソンの成長を広く支援することこそが、MMP グループに与えられた大きな取り組みのテーマであると考えている。

【事業ミッション】「コトづくり、モノづくり、バおこし、人づくり」「コトづくり、モノづくり、バおこし」における継続的な人材育成連携ネットワークを目指す。MMP 総研から各学校への授業講師派遣、各都道府県への講師派遣も行っている。

【MMP®総研の役割】

- (1) 人材育成の在り方の調査・研究と必要な教材の開発
- (2) 人材育成講座の研究、開発、実施
- (3) 専門家集団としての資質の向上
- (4) MMP®研究の募集と評価
- (5) コンサルティング技法の研究・開発
- (6) 研究・開発の登録及び内外への啓蒙活動
- (7) マネジメントマーケティングに関する情報の収集及び分析
- (8) 中小企業経営、マーケティング、販路開拓、商品開発支援活動
- (9) マネジメントマーケティング・コーディネーター（MMCO）の研究員募集と審査登録
- (10) その他、上記に関連する必要な諸活動



【一般研究員募集】 申込みは 2024 年 6 月末を締切とし、8 月中の審査

【一般研究員申請の条件と申請方法】 以下 3 資格の全取得者

- ① マネジメントマーケティング・コーディネーター
- ② ミドル認定講師
- ③ MMP®リーダー取得者（統括リーダーまでは必要なし）

【登録詳細】 <https://www.jmmp.jp/research/index.html>

【MMP 総研 トピックスはこちら】

◇学校・企業へ教育のご案内

<https://www.jmmp.jp/school/index.html>

◇モーイブ講座開設のご案内

<https://www.jmmp.jp/study/index.html>

◇連携校開設のご案内

<https://www.jmmp.jp/renkei/index.html>



紙の本と学ぶ映像 MMPコミュニケーション

紙の本と学ぶ映像 MMP コミュニケーションより発行可能
自分流出版！自分の生き方本を有名書店に並べよう

一般社団法人販路コーディネータ協会と一般社団法人日本観光文化協会は、
連携する MMP グループとともに MMP コミュニケーションにてあなたの「本づくり」のお手伝いをさせていただきます。

【あなたも本を一冊作りませんか】

MMP コミュニケーションは、あなたの「本づくり」をお手伝いします。ジャンルは「観光」および「マーケティング」分野に限らせていただいております。制作する本は、大手書店ならびにオンライン書店などに流通させる ISBN コード（図書バーコード）を正式に割り振り、著名なサイトで販売も可能です。



【詳細】 <https://www.jmmp.jp/mmcp/publication.html>

お気軽にお問い合わせください。

受付締切：2025 年 12 月 31 日（水）

詳細・お申込：お申込みフォームはこちら <https://www.jmmp.jp/cgi-bin/makebooks/form.cgi>

【出版規定】

- ・ A 5 版、約 160 頁（本文モノクロ）
- ・ 表紙デザイン（カラー）は協会規定のもの
- ・ 完全原稿（pdf データ）で書籍の規定の形で入稿できる方
- ・ 印刷用 pdf データにご対応いただける方



制作する本は、大手書店ならびにオンライン書店などに流通させる ISBN コード（図書バーコード）を正式に割り振り、著名なサイトで販売も可能です。たとえば、MMP コミュニケーションの書籍が大日本印刷運営のオンラインショップ「honto」で紹介されています。お気軽にお問い合わせください。

【お申込み】 mmcp@jmmp.jp MMP コミュニケーションまで

◇出版物紹介 <https://www.jmmp.jp/mmcp/books.html>

MMP コミュニケーションの書籍は、大日本印刷運営のオンラインショップ「honto」でも紹介されている。

◇DVD 販売のご紹介はこちら <https://www.jmmp.jp/mmcp/dvd.html>

【ご案内はこちら】 <https://www.jmmp.jp/mmcp/video-contents.html>

【MMP コミュニケーション動画配信】 <https://www.youtube.com/@mmpch9047>

研修・試験スケジュールのご案内

ホームページの専用受付フォームよりお申し込みください。

2025 年上期全国一斉試験	
2025 年 11 月 9 日 (日)	
日本販路コーディネータ協会資格認定研修プログラム	
<u>販路コーディネータ 3 級研修</u>	2025 年 7 月 5 日 (土) 2025 年 9 月 7 日 (日)
<u>販路コーディネータ 2 級研修</u>	2025 年 7 月 27 日 (日) 2025 年 10 月 18 日 (土)
<u>販路コーディネータ 1 級研修</u>	2025 年 9 月 14 日 (日) 2025 年 12 月 13 日 (土)
日本商品開発士会資格認定研修プログラム	
<u>商品プランナー研修</u>	2025 年 7 月 12 日 (日) 2025 年 9 月 21 日 (日)
<u>商品開発士研修</u>	2025 年 7 月 19 日 (土) 2025 年 10 月 19 日 (日)
<u>商品開発コーディネーター研修</u>	2025 年 9 月 6 日 (土)
日本セールスステップ協会認定研修プログラム	
<u>セールスステップ 3 級研修</u>	2025 年 7 月 19 日 (土) 2025 年 9 月 13 日 (土)
<u>セールスステップ 2 級研修</u>	2025 年 7 月 6 日 (日) 2025 年 10 月 11 日 (土)
<u>セールスステップ・マイスター研修</u>	2025 年 9 月 7 日 (日)
日本販売促進協会資格認定研修プログラム	
<u>プロモーションプランナー研修</u>	2025 年 7 月 19 日 (土)、7 月 20 日 (日) 2 日間動画配信+オンライン小試験 2025 年 9 月 27 日 (土)、9 月 28 日 (日) 2 日間動画配信+オンライン小試験
<u>プロモーションプロデューサー研修</u>	2025 年 5 月 24 日 (土) 2025 年 10 月 25 日 (土)
<u>プロモーションコーディネーター研修</u>	2025 年 7 月 26 日 (土)
日本観光士会資格認定研修プログラム	
<u>観光プランナー研修</u>	2025 年 7 月 13 日 (日) 2025 年 8 月 30 日 (土)
<u>観光士研修</u>	2025 年 7 月 5 日 (土) 2025 年 10 月 4 日 (土)
<u>観光コーディネーター研修</u>	2025 年 9 月 20 日 (土) 2025 年 12 月 7 日 (日)

都合により日程は変更になる場合があります。最新日程はホームページをご覧ください。

ホームページのご案内

日本販路コーディネータ協会	https://www.hanro.jp
販路コーディネータ 3 級 販路コーディネータ 2 級 販路コーディネータ 1 級 MMCO 資格	
日本セールスレップ協会	www.jrep.jp
セールスレップ 3 級 セールスレップ 2 級 セールスレップ・マイスター資格	
日本営業士会	https://www.nrep.jp/
営業士初級 営業士上級 営業士マスター資格	
日本商品開発士会	https://www.jmcp.jp
商品プランナー 商品開発士 商品開発コーディネーター資格	
日本販売促進協会	https://www.jsp.or.jp
プロモーションプランナー プロモーションプロデューサー プロモーションコーディネーター資格	
日本観光士会	www.jtcc.jp
観光プランナー 観光士 観光コーディネーター資格	
全国観光特産士会	https://www.jtmm.jp/
観光特産士 4 級 3 級 2 級 マイスター資格	
セールスレップ・販路コーディネータ協同組合	www.e-rep.jp
MMP®総合研究所	www.jmmp.jp/labo/

～あらゆるメディアの創造に挑戦～

MMP グループは、専門知識を得たい人に

その知識や関連する情報の提供を目指しています

エキスパート 2025 年 7 月号

2025 年 6 月 25 日発行（隔月刊）

発行 MMP コミュニケーション

協力 セールスレップ・販路コーディネータ協同組合 （一社）日本観光文化協会
一般社団法人日本販路コーディネータ協会

〒115-0055 北区赤羽西 1-22-15 大垂コーポ

TEL：03-5948-6581 E-mail mmmpc@jmmp.jp

※本誌に掲載されている文章・画像等無断転載及び複製等を禁じます。

※掲載内容についてのお問い合わせは、協会（info@hanro.jp）までご連絡ください。

©JMC All Rights Reserved.